

上場会社名 株式会社王将フードサービス

（コード番号：9936 大証第 2 部）

（URL <http://www.ohsho.co.jp>）

代表者 役職・氏名 代表取締役社長

大東 隆行

TEL：(075) 592-1411（代表）

問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 経営企画部長

鈴木 和久

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
引当金及び税金費用の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	34,366	6.4	4,126	4.9	3,901	13.7	673	270.5
17 年 3 月期第 3 四半期	32,285	10.1	3,934	—	3,431	—	181	—
(参考) 17 年 3 月期	43,217		5,239		4,625		654	

	1 株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	29.	36	29.	27
17 年 3 月期第 3 四半期	7.	90	—	—
(参考) 17 年 3 月期	28.	47	28.	44

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 四半期の経営成績の開示は平成 17 年 3 月期第 1 四半期より実施しておりますので、平成 17 年 3 月期第 3 四半期の増減率については記載しておりません。（売上高を除く）

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 3 四半期におけるわが国経済は、堅調な個人消費や高水準の設備投資に加え、雇用環境の改善や株価の上昇も追い風となり、緩やかな回復基調で推移しました。

外食業界におきましても、「日本フードサービス協会」が取りまとめた業界全体の既存店売上高が、昨年 10 月から 3 ヶ月連続で前年同期比プラスとなるなど、回復の兆しが見られるようになりました。

このような環境の中で当社グループは、持続的な差別化を図るため、第一に品質・価格ともに他社に追随を許さない「餃子」をコアメニューとし、第二に各店舗ごとに裁量権を与え、地域や客層に合わせて柔軟にメニューを組み立てることを可能にし、常にお客様のニーズに応えるよう取り組んでまいりました。更に創業時より店内飲食だけでなく持ち帰りサービスも行なっており、近年著しい中食市場の拡大にも柔軟に対応してまいりました。

店舗展開の状況につきましては、当期の出店計画に基づき、直営店を関東、関西地区を中心に 16 店、中国大連市に 2 店、フランチャイズ（以下 FC という）を 12 店出店し、一方、直営 4 店、FC 9 店の閉鎖がありました。これにより期末店舗数は、直営 305 店（うち LS[委託ライセンスシステム]6 店）、FC 187 店（うち委託 FC 6 店）となりました。また、新規出店だけでなく、既存店の改装にも新規出店並みの設備投資を行うなど

力を入れ、地域に密着した繁盛店作りを進めてまいりました。

以上のような事業展開に努めた結果、連結売上高は、前期に比べて20億80百万円（6.4%）増加し、343億66百万円となりました。また、直営店の既存店売上高も前期に比べて3.6%増加しました。

営業利益は、前期に比べて1億92百万円（4.9%）増加し、41億26百万円となりました。

経常利益は、有利子負債の圧縮や金利の見直しによる支払利息の減少により、前期に比べて4億70百万円（13.7%）増加し、39億1百万円となりました。

四半期純利益は、子会社の事業撤退損等の特別損失を計上し、連結納税制度の離脱による税金負担もありましたが、前期に減損会計の早期適用などによる特別損失を計上したこともあり、前期に比べて4億91百万円（270.5%）増加し、6億73百万円となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	49,014	21,237	43.3	927. 43
17年3月期第3四半期	50,932	20,318	39.9	885. 55
(参考) 17年3月期	48,572	20,818	42.9	907. 39

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期の財政状態につきましては、総資産490億14百万円（前連結会計年度末比4億42百万円増加）、負債の部合計277億76百万円（前連結会計年度末比22百万円増加）、資本の部合計212億37百万円（前連結会計年度末比4億19百万円増加）となりました。

なお、中長期的な資金調達基盤の安定化と効率化を図るため、平成17年12月26日に当社取引銀行によるシンジケート団との間で総額50億円の長期3年間コミットメントライン契約を締結しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	4,532	△2,275	△1,120	4,057
17年3月期第3四半期	2,442	△1,582	△4,395	4,180
(参考) 17年3月期	4,386	△2,063	△7,116	2,921

当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ11億36百万円増加し、当四半期末には40億57百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は45億32百万円となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益30億53百万円に減価償却費11億88百万円及び事業撤退損7億4百万円等を加えた額から利息の支払額314百万円及び法人税等の支払額4億46百万円を減じた額であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は22億75百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券の取得12億70百万円及び新規出店・既存店改装に伴う有形固定資産の取得24億67百万円等による支出、投資不動産の売却収入8億45百万円、貸付金の回収5億27百万円等による収入であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11億20百万円となりました。主な内訳は、社債の償還11億32百万円及び配当金の支払3億44百万円等による支出、社債の発行8億93百万円等による収入であります。

3.平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	45,950	5,443	5,133	1,668

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)72円74銭

[連結業績予想に関する定性的情報等]

平成17年10月31日業績予想修正発表時の見通しに対して、当第3四半期連結業績は想定した範囲内での実績であるため、達成できるものと見込んでおり、業績予想は変更していません。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前連結会計年度末 (平成17年3月期末)		増 減		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
流 動 資 産	5,514	11.3	4,852	10.0	662	13.6	6,242	12.3
1. 現 金 及 び 預 金	4,144		3,005		1,139		4,295	
2. 売 掛 金	115		120		4		122	
3. た な 卸 資 産	321		217		103		315	
4. そ の 他 の 流 動 資 産	933		1,509		575		1,508	
固 定 資 産	43,499	88.7	43,719	90.0	220	0.5	44,690	87.7
1. 有 形 固 定 資 産	34,640	70.7	34,319	70.6	321	0.9	34,297	67.3
2. 無 形 固 定 資 産	80	0.1	94	0.2	13	14.7	100	0.2
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	8,778	17.9	9,305	19.2	527	5.7	10,292	20.2
資 産 合 計	49,014	100.0	48,572	100.0	442	0.9	50,932	100.0
(負 債 の 部)								
流 動 負 債	12,247	25.0	11,563	23.8	683	5.9	13,278	26.1
1. 買 掛 金	1,209		1,059		149		942	
2. 一 年 内 償 還 予 定 の 社 債	1,565		1,325		240		1,075	
3. 短 期 借 入 金	1,150		100		1,050		400	
4. 一 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	5,414		6,069		655		7,621	
5. そ の 他 の 流 動 負 債	2,909		3,009		100		3,239	
固 定 負 債	15,529	31.7	16,189	33.3	660	4.1	17,335	34.0
1. 社 債	3,840		4,312		472		4,200	
2. 長 期 借 入 金	8,905		9,767		861		10,992	
3. そ の 他 の 固 定 負 債	2,784		2,110		673		2,142	
負 債 合 計	27,776	56.7	27,753	57.1	22	0.1	30,614	60.1
(資 本 の 部)								
資 本 金	8,166	16.6	8,166	16.8	-	-	8,166	16.0
資 本 剰 余 金	9,027	18.4	9,027	18.6	0	0.0	9,026	17.7
利 益 剰 余 金	8,098	16.5	9,261	19.1	1,163	12.6	9,236	18.1
土 地 再 評 価 差 額 金	3,914	8.0	5,407	11.1	1,492	-	5,854	11.5
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	276	0.6	116	0.2	159	136.5	88	0.2
為 替 換 算 調 整 勘 定	0	0.0	-	-	0	-	-	-
自 己 株 式	416	0.8	346	0.7	70	-	344	0.6
資 本 合 計	21,237	43.3	20,818	42.9	419	2.0	20,318	39.9
負 債 及 び 資 本 合 計	49,014	100.0	48,572	100.0	442	0.9	50,932	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増 減		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	34,366	100.0%	32,285	100.0%	2,080	6.4%	43,217	100.0%
売 上 原 価	10,556	30.7	10,137	31.4	419	4.1	13,481	31.2
売 上 総 利 益	23,809	69.3	22,148	68.6	1,661	7.5	29,735	68.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	19,683	57.3	18,213	56.4	1,469	8.1	24,495	56.7
営 業 利 益	4,126	12.0	3,934	12.2	192	4.9	5,239	12.1
営 業 外 収 益	181	0.5	169	0.5	11	6.8	227	0.5
営 業 外 費 用	406	1.1	673	2.1	266	39.6	841	1.9
経 常 利 益	3,901	11.4	3,431	10.6	470	13.7	4,625	10.7
特 別 利 益	338	1.0	8	0.0	330	4,078.5	121	0.3
特 別 損 失	1,186	3.5	3,009	9.3	1,822	60.6	3,251	7.5
税金等調整前四半期 (当期)純利益	3,053	8.9	429	1.3	2,623	610.8	1,495	3.5
法 人 税 等	2,379	6.9	247	0.8	2,131	860.4	841	2.0
四半期(当期)純利益	673	2.0	181	0.5	491	270.5	654	1.5

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

摘要	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成18年3月期 第3四半期)	(平成17年3月期 第3四半期)	平成17年3月期
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,053	429	1,495
減価償却費	1,188	1,161	1,546
減損損失	185	2,505	2,505
事業撤退損	704	-	-
貸倒引当金の増加額	5	9	7
受取利息及び受取配当金	21	12	15
投資有価証券売却益	199	-	2
支払利息	298	483	606
固定資産除売却損	285	139	368
たな卸資産の増加額	103	133	35
仕入債務の増加額	149	130	246
未払消費税等の増減額	73	17	38
その他	200	255	242
小計	5,272	4,950	7,004
利息及び配当金の受取額	21	12	15
利息の支払額	314	491	604
法人税等の支払額	446	2,029	2,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,532	2,442	4,386
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額	2	134	166
有形固定資産の取得による支出	2,467	1,674	2,286
有形固定資産の売却による収入	28	10	9
投資有価証券の取得による支出	1,270	-	-
投資有価証券の売却による収入	248	14	35
貸付けによる支出	101	14	36
貸付金の回収による収入	527	31	40
差入保証金の差入による支出	167	208	295
投資不動産の売却による収入	845	-	47
その他	84	123	256
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,275	1,582	2,063
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,050	960	1,260
長期借入れによる収入	4,128	2,200	2,200
長期借入金の返済による支出	5,644	8,075	10,853
社債の発行による収入	893	3,437	3,932
社債の償還による支出	1,132	487	625
自己株式の取得による支出	70	163	165
配当金の支払額	344	346	346
その他	0	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,120	4,395	7,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-	-
現金及び現金同等物の増減額	1,136	3,535	4,793
現金及び現金同等物の期首残高	2,921	7,715	7,715
現金及び現金同等物の期末残高	4,057	4,180	2,921

4. 四半期連結部門別売上高の明細

(単位:百万円)

	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期第3四半期)	
	店舗数	金額	店舗数	金額
中華専門店	店		店	
直営店	302	30,754	286	28,603
フランチャイズ加盟店	187	3,415	187	3,458
小計	489	34,170	473	32,061
その他 (主として直営和食店)	3	196	3	224
合計	492	34,366	476	32,285

(注) 1. 店舗数は第3四半期末時点の店舗数です。

2. 中華直営店には、子会社が運営する2店舗が含まれています。